

令和5年度 国立市立小・中合同授業研究会

国立市研究主題 主体的・対話的で深い学びを通じた資質・能力の育成
～指導と評価の一体化～

理科部研究主題 見通しをもち主体的に問題解決に取り組む児童・生徒の育成

1 主題設定の理由

「深い学び」を実現させていくためには、児童・生徒が主体的に問題解決をして

- ・生活経験や既習事項をもとにした根拠のある予想をすること
- ・予想をもとに問題を解決するための見通しを観察・実験の前にもつこと

が大切であると考えた。そこで、研究主題を「見通しをもち主体的に問題解決に取り組む児童・生徒の育成」と設定した。

2 研究の重点

- ①小・中学校7年間を見通した効果的な指導を行うため、小・中学校の相互理解を深める。
- ②児童・生徒が見通しをもち、主体的に問題解決に取り組む手立てを考える。
- ③発展的問題解決を行えるような、教材の開発をする。

3 研究の流れ

- | | | |
|-----------|-------|---|
| 4月26日(水) | 全体会 | 市の研究主題について |
| | 第1回部会 | 今後の予定 研究主題の設定 研究計画 |
| 5月24日(水) | 第2回部会 | 6月研究授業指導案検討 |
| 6月28日(水) | 第3回部会 | 研究授業 小学校第5学年「ふりこ」
講師 国立市教育委員会 教育指導支援課指導主事 小島章宏先生 |
| 7月21日(金) | 第4回部会 | 11月研究授業に向けた教材研究(オンライン) |
| 9月6日(水) | 第5回部会 | 11月研究授業指導案検討 |
| 10月18日(水) | 第6回部会 | 他部会の研究授業に参加 |
| 11月8日(水) | 第7回部会 | 研究授業 中学校第1学年「光・音・力による現象 2章 音による現象」
講師 大妻女子大学 家政学部児童学科教授 石井雅幸先生 |
| 1月18日(水) | 第8回部会 | 研究のまとめ |

4 研究授業

○小学校第5学年「ふりこ」

【本実践の提案】一人ひとりが振り子を持ち、自分ごとの問題として捉えられるように、音楽のリズムに合わせて揺れる振り子を作ることを目的とした。また、重いおもりや長いひもを用意して、振り子の1往復の時間が変わる要因に注目して見通しをもった実験計画が作れるようにした。試行錯誤を通して問題作りをするだけでなく、手で振り子を持つこと不安定さや実験のあいまいさに気づき、より正確に実験を行うために必要なことにも児童自ら気が付くことができるように導入の工夫をした。